

令和元年度 社会福祉法人雪の聖母園 法人本部事業報告

令和2年4月7日、新型コロナウイルスの感染拡大により日本国内において初となる「緊急事態宣言」が1都1府5県に、4月16日にはそれ以外の全道府県にも拡大され、全47都道府県が発令対象範囲となり、第一波を抑え込んだと思われた北海道も、所謂第二波ともいべき感染者数の拡大により、私たちの日常が著しく制限されることとなりました。

令和2年1月16日に、日本国内初の感染者として中国武漢への渡航歴のある神奈川県在住の30代の中国籍の男性が報告されてからわずか3ヵ月ほどでこの事態に至ったわけであります。

また、年度当初の5月には元号が改められ「平成」から「令和」となりましたが、この新型コロナウイルスの感染拡大によりこれに関連する祝賀行事なども中止・延期などの影響を受けています。

さて、このような社会状況の中で令和元年度は、法人としての課題を大きく8項目に整理し取り組んで参りました。

まず、①社会福祉法人としてのガバナンスの強化②「会計・経理・労務管理について」③人財育成・強化④広報・PRについて⑤虐待防止・権利擁護の取り組みについて⑥地域防災体制の整備⑦施設建設整備について⑧地域貢献、社会貢献についての8点であります

当法人は、空知総合振興局管内と日高振興局管内で障がい福祉事業と乳幼児保育事業を展開する広域法人であり、それぞれに地域ニーズも多様多岐に亘ります。

こうした中で、事業所間での課題について認識を共通にして疎通の良い関係を前提に、素早く課題に対処できるよう法人運営会議を概ね隔月で開催してまいりましたが、事業所間で共通する課題としては、とりわけ施設の老朽化や新規事業の展開による施設建設の必要性や、また人財育成・確保についてということが多く議論の対象となり、施設建設については「しみずさわ」の入所から共同生活援助事業への変更による新施設建設の国庫補助申請を、昨年(令和元年8月9日付け)で空知総合振興局に提出したところでした。

元号が令和となって最初の事業報告となりますが、不十分な内容や、実現には至らなかったものもありますが、冒頭に述べたように、年が明けて令和元年度も残り3ヵ月という時の「コロナ禍」であります。もちろん法人として次年度に継続する取り組みも数多くありますが、加えて「ウィズコロナ」「アフターコロナ」に向けての取り組みを行って、しっかりと利用者の皆さんの「日常」が確保できるよう努めて行きたいと考えます。

1. 法人の事業運営

1) 実施事業

(令和2年3月31日現在)

施設種別	施設名	事業開始年月日	定員
保育所 (第2種)	静内ベビーホーム	昭和44年1月1日	定員60名
障がい者支援施設 (第1種)	雪の聖母園	平成18年10月1日	施設入所60名 生活介護55名 就労移行支援10名 就労継続支援B33名
短期入所 (第2種)	雪の聖母園	平成18年10月1日	併設2名 空室利用
共同生活援助(介護サービス包括型) (第2種)	事業所さくら	平成18年10月1日	定員32名
相談支援事業 (第2種)	雪の聖母園	平成18年10月1日	
短期入所 (第2種)	しみずさわ	平成18年10月1日	空室利用
共同生活援助(介護サービス包括型) (第2種)	しみずさわ	平成22年11月11日	定員14名
障がい者支援施設 (第1種)	しみずさわ	平成24年2月1日	施設入所30名 生活介護30名 就労移行支援10名 就労継続支援B15名

2) 職員の状況 (令和2年3月31日現在)

地区	正職	嘱託臨時等	計
月形 (4事業所)	39名	24名	63名 (男32名、女31名)
夕張 (3事業所)	13名	15名	28名 (男14名、女14名)
新ひだか (1事業所)	17名	12名	29名 (女29名)
全体	69名 (70)	51名 (47)	120名(117) (男46名、女74名)

()内は30年度

3) 会議の開催

理事会

	開催月日	議 題
第1回	令和1年 6月 4日	平成30年度事業報告、決算、定時評議員会日程他
第2回	令和1年 6月 25日	理事長・常務理事の選定 経理既定の改正
第3回	令和1年 9月 3日	就業規則等規定の改正、しみずさわ G・H 物件取得、業務執行状況報告他
第4回	令和1年 12月 9日	第一次補正、定款変更他
第5回	令和1年 3月 17日	第二次補正、事業計画・予算、評議員会日程
※第6回	令和2年 5月 22日	令和2年第1回理事会(書面)の開催について

※は書面開催

評議員会

定 時	令和1年 6月 25日	平成30年度事業報告、決算の承認、他
※第2回	令和1年 12月 20日	土地建物取得による定款変更
※第3回	令和2年 3月 22日	平成年度二次補正、事業計画、予算の承認

※は書面開催

4) 監査の実施

	実施年月	内 容
第1回	令和 1年 5月 24日	平成30年度事業報告、決算
第2回	令和 1年 7月 30日	静内ベビーホーム実地監査、第1四半期までの運営状況
第3回	令和 1年 10月 31日	障がい者支援施設しみずさわ、グループホームの第2四半期までの運営状況
第4回	令和 2年 1月 28日	共同生活援助事業所さくら及び相談支援事業所の第3四半期までの運営状況
第5回	令和 2年 3月 4日	障がい者支援施設雪の聖母園の第4四半期までの運営状況

・外部監査

公認会計士事務所による月次の外部監査を定期的に受け、令和2年5月14日には決算監査を受けました。

5) 研修 4回延べ10名参加

法人役員を他団体の実施した研修に参加及び視察研修を実施した。

- ・役職員先進地視察研修（札幌市）理事5名、監事2名、職員4名（9月3日）
- ・福祉法人経営学会5周年記念大会（東京都）理事1名参加（11月29日、30日）
- ・全国経営協人事労務管理口座（神奈川）理事1名参加（令和2年1月30日）
- ・全国経営協法人経営者セミナー（神奈川）理事1名参加（令和2年2月25日）

6) 規程等の改正・整備

- ・社会福祉法人雪の聖母園 経理規定の改正(拠点区分の追加)
- ・社会福祉法人雪の聖母園 就業規則、旅費規程の改正整備
- ・社会福祉法人雪の聖母園 就業規則等諸規定の変更届け出

2. 道の指導等

1) 空知総合振興局 実施日 令和元年10月21日

○令和元年度社会福祉施設に係る実地指導結果

障害者支援施設 しみずさわ

結果 2点の改善事項あり、11月28日付改善状況報告書を
北海道知事あてに提出。

2) 日高振興局 実施日 令和元年年11月18日

○令和元年度保育所指導監査の結果について

静内ベビーホーム

結果 文書指導及び口頭指導事項なし